

許されない！7区の保健所廃止して一元化！？



高島市長は12月11日から行われる市議会定例会に、7区にある保健所を「福岡市保健所」として一元化する議案を提出しました。すべての行政区に設置されている保健所機能を後退させる重大な議案を短期間（19日採決予定）で決めようとしています。許せない事態です。

市の資料によると保健所体制に係る新型コロナウイルス感染症対応の振り返りのなかで「平時から有事へのスムーズな移行」「区を超えた健康危機事案への対応」「全市的な対応方針の変更等に係る機動的な対応」に課題があり「健康危機管理体制の強化」が必要として保健所を一元化すると記されています。

コロナ禍の教訓をまったく見ない愚策

コロナ禍では他都市が保健所機能を統合・縮小してきたため十分な対応ができずに多くの命が失われる事態が起きました。そのような中、政令指定都市のなかで唯一すべての行政区に保健所を設置している福岡市は他都市からも羨ましがられる存在となりました。

福岡市が体制の強化をまともに行わなかったために、各区の保健所業務はひっ迫したものの、各区に保健所があることで住民に寄り添う献身的な姿勢で感染拡大防止や感染者のケアに尽力できたのです。一元化は感染症対策の教訓をまったく見ない愚策です。

一元化で専門体制が後退させられる可能性が

現行の7区保健福祉センターの市民への保健福祉サービス機能を維持・充実すると市はいいますが、体制や人員配置、医師や保健師の配置がどうなるかは未定で、今後、専門体制の後退や職員の人員削減により過重労働に拍車がかかる可能性があります。区単位で設置している7つの保健所運営審議会も一元化され廃止されます。

市民にも専門的機関にもはからず強行

保健所の一元化は議会に突然、議案として出されたものであり保健所運営協議会、保健福祉審議会、その他の専門的機関にはからず市役所内部だけで決定し強行しようとしています。市民の命と健康にかかわる重大な案件をこのような乱暴なやり方で行うことはあってはならないことです。

市民に知らせ撤回させよう

市民のみなさん、関係団体のみなさん。保健所の一元化は福岡市の保健福祉行政の大きな後退につながります。緊急に市に対し「保健所守れ」の声を届けましょう。日本共産党福岡市議団も全力をあげて頑張ります。

